

学校運営協議会 議事録

校名	府立 泉陽高等学校
校長名	栗山 悟

開催日時	令和 4年 10月 28日(金) 15時00分～16時55分
開催場所	本校 同窓会館 2階 集会室
出席者(委員)	池嶋 伸晃委員 中村 俊一委員 伊藤 裕康委員 志村 和子委員
出席者(学校)	栗山 悟(校長) 荒木 順子(事務局長・教頭) 境谷 秀一(首席・3学年主任) 石橋 義之(首席) 中野 祥利(教務主任) 石毛 明生(総務部長) 古川 利恵(生活指導主事) 野口 清隆(進路指導主事) 浄土寺 美佳(保健主事) 黒木 陽仁(生徒会部長) 田辺 恵美(1学年主任)
傍聴者	なし
協議資料	資料① 授業力向上PT スクールミッション策定について 資料② 学年 報告 資料③ 分掌 報告
備考	

議題等(次第順)

- ・学校長挨拶
- ・協議 スクール・ミッションについて  
制服について
- ・(学校側報告) 学年より(各学年)  
分掌より(総務部・教務部・生徒指導部・進路部・生徒会部・保健部)

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- スクール・ミッション策定について  
授業力向上PTより 策定に関するメンバー・年間計画・10月までの作業状況・原案の説明
- ・泉陽の魅力を伝えられるようなポリシーがあってもよい。
  - ・生徒スローガン「進取果敢 挫折を知りて 己持つ」の活用を考える。
  - ・堺に特化したイメージが持てる説明文にしたほうが具体化できて良い。
  - ・泉陽に入学すれば「このような生徒になれます」という中学生が想像しやすい文章にできないか。
  - ・社会に貢献できるリーダー的な要素を盛り込めないか。
  - ・バランスも良いが、個性を尊重する文章もあればなおよい。
- 向こう10年の目標設定として考えると、具体的な内容での文章作成がしづらい部分があるのは確かである。しかし、中学生が見て、本校に憧れを抱ける内容になっていることが必要。運営協議会の委員の方の意見を盛り込み、よりよい文言にしていきたい。
- 制服について  
各学校が制服の改革に取り組んでいるが、委員の意見をお聞きしたい。
- ・LGBTQの問題もあり検討の余地はある。
  - ・制服問題はコストの視点も必要。ユニクロ制服などが話題であるが、高校生のニーズに合うか、耐久性等 様々な観点を考える必要あり。
  - ・ブレザーに変更する学校は多いが、ズボンをはく女子生徒はわずかである。変更のメリットがあるかの判断は難しい。
  - ・泉陽の制服は広く周知されており、憧れをもたれている側面もある。
  - ・生徒が議論する機会はあるか。どう変えていくかは 学校全体で取り組むのが良い。

各学年より報告

次回の会議日程

日時	令和 5年 2月10日(金)16:00～
会場	大阪府立泉陽高等学校 同窓会館 2階 集会室